

Webアニメ・コミックコース 履修モデル

科目名の後の（ ）は修得できる単位数 ／※必修科目 ・ #選択必修科目

区分		1年	2年	3年	4年
基礎教育科目	学修基礎 (4単位以上)	下記の学科目をすべて履修した場合、年間で15単位の基礎教養科目を履修することができる。 (年間履修限度50単位-学科目修得単位-芸術工学基礎修得単位) ※キャリアデザインAは限度外	下記の学科目をすべて履修した場合、年間で12単位の基礎教養科目を履修することができる。(年間履修限度50単位-学科目修得単位-芸術工学基礎修得単位)	下記の学科目をすべて履修した場合、年間で10単位の基礎教養科目を履修することができる。 (年間履修限度50単位-学科目修得単位-芸術工学基礎修得単位)	卒業研究や就職活動などで忙しくなるため、4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。
	芸術・デザイン (4単位以上)	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)「大学入門セミナー」「キャリアデザインA」の履修を強く薦める。 ■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修。(4年次までに単位修得) ■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得) ■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得) ■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。
	科学・身体 (4単位以上)				
	外国語 (5単位以上)				
専門教育科目	芸術工学基礎 (20単位)	■「コンピュータ基礎実習」は必修となる。「デッサン基礎実習」は「まんがクラス」を設けているため可能な限り履修すること。■また、学科提供科目「芸術工学概論」「環境デザインとはⅠ」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「ファッションデザイン概論」「工芸史」「現代美術」の中から4単位修得すること。■1年から3年まで年間6～8単位取得の上で、合計20単位修得が芸術工学基礎区分で卒業要件となる。			
		コンピュータ基礎実習+デッサン基礎実習+2単位(計6単位)	6単位修得	8単位修得	
	学科共通科目	*まんが表現基礎(2) *まんが原論(2) *まんがデジタルメディア表現基礎実習(2) *表現リテラシー(2) 物語基礎演習Ⅰ(2) 物語基礎演習Ⅱ(2) まんが制作基礎(2) まんが表現史(2) まんが総合演習(2) コンピューターゲーム(CG)史(2) コミックイラストレーション基礎(2)	*まんが作品制作基礎Ⅰ(4) *世界観構想論(2) *作画技術演習Ⅰ(2) *作画技術演習Ⅱ(4) #まんが作品制作基礎Ⅱ(4) #まんが企画演習(4)(Webコース推薦) #コミックイラストレーション演習Ⅱ(4) イメージ編集演習総論(2) デジタルコミック演習(2) キャラクター制作基礎(4) 資料講読(2) イメージ創造演習(4) 視覚芸術基礎(2) キャラクター類型論(2)	*まんがゼミ演習(4) コミック背景デザイン(4) 背景設定デザイン(2) フルカラー・コミック作品制作(2) まんが・アニメーション作品批評論(2) メディアデザイン演習(4)	まんが表現特論(2)
	コース専門科目			Webコミック制作演習(4) Webコミック特論演習(4)	
	特別科目				*卒業研究(10)

◎上記モデルを含めた各年度ごとの履修単位数のめやす

卒業に必要な単位		1年	2年	3年	4年	合計
基礎	36	15	12	10	0	37
芸術工学基礎	20	6	6	8		20
必修	24	8	12	4	0	24
選択必修	4	0	4	0	0	4
選択	30	14	18	26	2	60
卒業研究	10				10	10
合計	124	43	52	48		155

※履修モデルはあくまでも目安です。またこのモデルでは履修単位数は最低限度で設定されています。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、「履修モデル表の区分欄」に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるので注意すること。

ストーリーまんがコース 履修モデル

科目名の後の（ ）は修得できる単位数 ／＊必修科目 ・ #選択必修科目

区分		1年	2年	3年	4年
基礎教育科目	学修基礎 (4単位以上)	下記の学科目をすべて履修した場合、年間で15単位の基礎教養科目を履修することができる。(年間履修限度50単位-学科目修得単位-芸術工学基礎修得単位) ※キャリアデザインAは限度外	下記の学科目をすべて履修した場合、年間で12単位の基礎教養科目を履修することができる。(年間履修限度50単位-学科目修得単位-芸術工学基礎修得単位)	下記の学科目をすべて履修した場合、年間で10単位の基礎教養科目を履修することができる。(年間履修限度50単位-学科目修得単位-芸術工学基礎修得単位)	卒業研究や就職活動などで忙しくなるため、4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。
	芸術・デザイン (4単位以上)	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。
	科学・身体 (4単位以上)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)「大学入門セミナー」「キャリアデザインA」の履修を強く薦める。	まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修。(4年次までに単位修得)	まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)	■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)
	外国語 (5単位以上)	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。
専門教育科目	芸術工学基礎 (20単位)	■「コンピュータ基礎実習」は必修となる。「デッサン基礎実習」は「まんがクラス」を設けているため可能な限り履修すること。■また、学科提供科目「芸術工学概論」「環境デザインとはⅠ」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「ファッションデザイン概論」「工芸史」「現代美術」の中から4単位修得すること。■1年から3年まで年間6～8単位取得の上で、合計20単位修得が芸術工学基礎区分で卒業要件となる。			
		コンピュータ基礎実習+デッサン基礎実習+2単位(計6単位)	6単位修得	8単位修得	
	学科共通科目	＊まんが表現基礎(2) ＊まんが原論(2) ＊まんがデジタルメディア表現基礎実習(2) ＊表現リテラシー(2) 物語基礎演習Ⅰ(2) 物語基礎演習Ⅱ(2) まんが制作基礎(2) まんが表現史(2) まんが総合演習(2) コンピュータゲーム(CG)史(2) コミックイラストレーション基礎(2)	＊まんが作品制作基礎Ⅰ(4) ＊世界観構想論(2) ＊作画技術演習Ⅰ(2) ＊作画技術演習Ⅱ(4) #まんが作品制作基礎Ⅱ(4)(ストーリーまんがコース推薦) #まんが企画演習(4) #コミックイラストレーション演習Ⅱ(4) コミックイラストレーション演習Ⅰ(4) デジタルコミック演習(2) 空間構成基礎(2) 資料講読(2) イメージ創造演習(4) 写真史・映画史(2) キャラクター類型論(2)	＊まんがゼミ演習(4) コミック背景デザイン(4) 背景設定デザイン(2) フルカラー・コミック作品制作(2) まんが・アニメーション作品批評論(2) メディアデザイン演習(4)	まんが表現特論(2)
	コース専門科目			まんが作品制作演習Ⅰ(4) まんが作品制作演習Ⅱ(4)	
	特別科目				*卒業研究(10)

◎上記モデルを含めた各年度ごとの履修単位数のめやす

卒業に必要な単位		1年	2年	3年	4年	合計
基礎	36	15	12	10	0	37
芸術工学基礎	20	6	6	8		20
必修	24	8	12	4	0	24
選択必修	4	0	4	0	0	4
選択	30	14	18	26	2	60
卒業研究	10				10	10
合計	124	43	52	48	12	155

※履修モデルはあくまでも目安です。またこのモデルでは履修単位数は最低限度で設定されています。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、「履修モデル表の区分欄」に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるので注意すること。

コミックイラストレーションコース 履修モデル

科目名の後の（ ）は修得できる単位数 ／＊必修科目 ・ #選択必修科目

区分		1年	2年	3年	4年
基礎教育科目	学修基礎 (4単位以上)	下記の学科学科をすべて履修した場合、年間で15単位の基礎教養科目を履修することができる。(年間履修限度50単位-学科学科修得単位-芸術工学基礎修得単位) ※キャリアデザインAは限度外	下記の学科学科をすべて履修した場合、年間で12単位の基礎教養科目を履修することができる。(年間履修限度50単位-学科学科修得単位-芸術工学基礎修得単位) 基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	下記の学科学科をすべて履修した場合、年間で10単位の基礎教養科目を履修することができる。(年間履修限度50単位-学科学科修得単位-芸術工学基礎修得単位) 4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	卒業研究や就職活動などで忙しくなるため、4年次までに基礎教育科目の卒業必要単位数を修得しておくことを推奨する。 基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。
	芸術・デザイン (4単位以上)	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。 ■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。 ■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。 ■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。 ■注意1 左の卒業必要単位数を合計しても21単位にしかならず、卒業必要単位である36単位を取得するためには、卒業必要単位数「以上」取得しなければならない。
	歴史・文化・社会 (4単位以上)	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得)「大学入門セミナー」「キャリアデザインA」の履修を強く薦める。 ■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修。(4年次までに単位修得) ■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得) ■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。 ■注意2 まんが表現学科生は「日本語表現Ⅰ」「基礎英語Ⅰ」「知的財産権入門」が必修(4年次までに単位修得) ■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。
	科学・身体 (4単位以上)	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。 ■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。 ■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。 ■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。 ■注意3 語学は抽選となる場合が多いため、1年次から積極的に履修しておくこと。
	外国語 (5単位以上)	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。	基礎教育科目については、「まんが制作」の観点から各授業のシラバスをよく読み、選択すること。
専門教育科目	芸術工学基礎 (20単位)	■「コンピュータ基礎実習」は必修となる。「デッサン基礎実習」は「まんがクラス」を設けているため可能な限り履修すること。■また、学科提供科目「芸術工学概論」「環境デザインとはI」「ユニバーサルデザイン」「自然とデザイン」「図像学演習」「ファッションデザイン概論」「工芸史」「現代美術」の中から4単位修得すること。■1年から3年まで年間6～8単位取得の上で、合計20単位修得が芸術工学基礎区分で卒業要件となる。			
		コンピュータ基礎実習+デッサン基礎実習+2単位(計6単位)	6単位修得	8単位修得	
	学科共通科目	*まんが制作基礎(2) *まんが原論(2) *まんがデジタルメディア表現基礎実習(2) *表現リテラシー(2) 物語基礎演習Ⅰ(2) 物語基礎演習Ⅱ(2) まんが制作基礎(2) まんが表現史(2) まんが総合演習(2) コンピューターゲーム(CG)史(2) コミックイラストレーション基礎(2)	#まんが作品制作基礎Ⅱ(4) *世界観構想論(2) *作画技術演習Ⅰ(2) *作画技術演習Ⅱ(4) #まんが作品制作基礎Ⅱ(4) 三つの折内必から修らなければならない #まんが企画演習(4) #コミックイラストレーション演習Ⅱ(4)(コミックイラストレーションコース推薦) コミックイラストレーション演習Ⅰ(4) デジタルコミック演習(2) 空間構成基礎(2) 資料講読(2) イメージ創造演習(4) 写真史・映画史(2) キャラクター類型論(2)	*まんがゼミ演習(4) コミック背景デザイン(4) 背景設定デザイン(2) フルカラー・コミック作品制作(2) まんが・アニメーション作品批評論(2) メディアデザイン演習(4)	
	コース専門科目			キャラクターイラストレーション演習Ⅰ(4) キャラクターイラストレーション演習Ⅱ(4)	
	特別科目				*卒業研究(10)

◎上記モデルを含めた各年度ごとの履修単位数のめやす

卒業に必要な単位		1年	2年	3年	4年	合計
基礎	36	15	12	10	0	37
芸術工学基礎	20	6	6	8		20
必修	24	8	12	4	0	24
選択必修	4	0	4	0	0	4
選択	30	14	18	26	2	60
卒業研究	10				10	10
合計	124	43	52	48		155

※履修モデルはあくまでも目安です。またこのモデルでは履修単位数は最低限度で設定されています。これを参考にして、自分自身の4年間の学習計画を作ってください。

※基礎教育科目は、「履修モデル表の区分欄」に記載の最低単位数を合計しても、必要36単位にはなりません。記載以上の単位を履修する必要があるので注意すること。